

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考	
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D 評価					
				指標	実績数値	達成率	指標	実績数値	達成率	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度			補足
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、当町商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定強化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施するため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。	巡回指導 延指導件数253件 (非会員1件) 実企業数95企業 (非会員1企業) 窓口指導 延指導件数442件 (非会員7件) 実企業数154企業 (非会員4企業) 創業指導 延指導件数13件 (非会員4件) 実企業数4企業 (非会員2企業) 課題解決20件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 126.4 %)	指標 課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	得られた効果 企業の良き相談相手として企業の経営改善及び施策普及の支援ができた。特に小規模事業者に対しての巡回・窓口相談指導に努めた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新規模事業者の身近な相談先として、きめ細やかに巡回相談・窓口相談を行う。	一部 ○	
記帳継続指導	小規模事業者を対象として正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な財務申告と経理の自計化並びに計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導対象者数(企業数) 53人 指導延日数 324日 指導延回数 1035回 源泉所得税納期特例者に対する半期源泉指導 (7月) 年末調整指導 (1月)、所得税・消費税申告指導 (2~3月)	小規模事業者	指標 記帳指導事業所数 (達成度 101.9 %)	指標 指導延回数 (達成度 %)	指導対象者の財務知識の向上。記帳方法の適正化による経理能力の向上と経営者の経営把握能力の向上。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	新規開業者の多くは、記帳指導及び財務知識以外にも複数のメリットを求めている。これらを付帯サービスとしてアピールし、対象事業所数を増やせるよう尽力する。		
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について啓蒙を行い、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	個別 経営一般6回 8名 労働 3回 27名 税務 7回 25名 合計16回 60名	小規模事業者	指標 参加者数 (達成度 52.2 %)	指標 指導延回数 (達成度 %)	講習会に参加することによって、事業運営に必要な知識を習得することができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	来年度も引き続き講習会を開催し、巡回や窓口時に積極的に声掛けを行い、参加者数を増やしていきたい。		
若手後継者等育成事業	地域の小規模事業者において事業の規模の拡大や継続的な事業展開を図るために必要な販路拡大について学び、また地域のリーダーとしての自覚と意識の高揚を図るための活動を行う。	青年部若手後継者等育成事業 3回 18人 女性部若手後継者等育成事業 1回 5人 青年部全国大会 3人 女性部全国大会 3人	若手経営者・後継者	指標 参加者数 (達成度 72.5 %)	指標 指導延回数 (達成度 %)	セミナーについては、参加者の資質向上に大きくつながり、今後自社の活動を行う上で、大変参考になったと思われる。全国大会についても他の活動内容を知ることによって、今後の各団体の活動に大いに活かせると感じた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	来年度も引き続き若手後継者セミナーを開催し、自社の持続的発展、リーダーとしての自覚と意識の高揚を身につけることを目的としていきたい。		
祭典事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	今回も前回に引き続いて非常に多くの来場者が訪れた。地域の事業所の事業主・従業員、地域住民のふれあいの場を提供し、地域振興の一助となった。	地域事業所の事業主・従業員、地域住民	指標 延来場者数 (達成度 300.0 %)	指標 指導延回数 (達成度 %)	今回も非常に多くの来場者が訪れ、新たにマジックショーの開催やキッチンカーの台数を増やす等、今まで以上に来場者を楽しんで頂けるように工夫をし、好評の声を頂いた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	前回も非常に多くの住民の方が足を運んで頂いた。来年度も今年以上に多くの住民等に足を運んで頂ける祭りをしていきたい。		
地域産業活性化事業	地域経済の振興を目的として、酵母「五条川桜」を利用した地産地消の純米酒おぐちを企画し、平成20年から令和6年まで販売していた。この酵母「五条川桜」を活用して特色ある商品作りを行った。今後は、桜を活用した商品の開発を通して、セット商品として商品販売、通信販売を増加して地域経済活性化並びに「さくらの町大口町」をPRしていく。	大口酒浪漫（酒粕フッセ）桜口サブレ、さくらあられ、さくらジェラート年間売上 378,050円/1店舗及びまるっとあいち出店。	小規模事業者	指標 売上金額 (達成度 108.0 %)	指標 指導延回数 (達成度 %)	フッセ、桜口サブレについては、町外へのお土産に利用してくれる人が増えてきている。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 廃止	目標② 実施方法① 実施方法② 廃止	酵母「五条川桜」を利用した地産地消の純米酒おぐちの販売終了に伴い、廃止する。		
情報化推進事業	地域商工業の発展に有益な情報を収集・取得及び提供を行い、商工業の活性化に寄与する。	商工会ホームページの運営管理、及び新ページの追加等。年に2度発行する「広報おぐち」の編集・発行を行い、事業者の紹介や情報の提供等を行った。商工会のホームページ49事業所掲載	地域商工業者	指標 事業所情報掲載事業者数 (達成度 100.0 %)	指標 指導延回数 (達成度 %)	地域商工業者の情報化の進展及び、地域特産物等の情報発信により企業の発展に寄与した。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	事業者や町民の方々へ分かりやすい情報発信を行ったのと同時に、商工会の認知度を上げていくことも必要である。		
経営強化事業	プレミアム商品券発行事業、地区別懇談会、異業種交流会、企業交流会の場等を提供し、各企業の経営強化、ビジネスチャンスの創出を図り地域商工業の発展に寄与することを目的とする。	プレミアム商品券参加店 133事業所 会員懇談会 36事業所	地域商工業者	指標 参加事業者数 (達成度 76.8 %)	指標 指導延回数 (達成度 %)	会員懇談会等の場を通じてビジネスチャンスの創出につながった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	次年度は、会員懇談会ではなく、地区別懇談会を開催する予定のため目標数値を引き下げる。		

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D 評価								
				指標	達成度	実績数値	指標	達成度	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②	
雇用促進事業	創業を考えている予定者、事業主・従業員の能力開発、地域の製造事業者を支える優良技術者の確保を目的として、創業経営塾を始めとする各種事業を行う。	創業経営塾参加者 4人 優良従業員の表彰事業 従業員 12人 大口キッズものづくり講座 12人 就職フェア 参加企業 12企業	創業予定者 小規模事業者 その従業員 町内小学生	参加者数 事業 (達成度 40.0%)			参加企業 (達成度 80.0%)			従業員的能力開発及び従業員 の勤務への貢献に対しての 表彰を行うことにより、 従業員の継続雇用・企業の 発展に寄与した。また、も のづくりのPR、創業予定 者の経営知識の取得補助に つながった。		総合 評価 B	事業 実施 評価 B	B	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	事業の予定は、昨 年度同様とする。 PRの方の工夫を し、多くの人に周 知する。経営塾は 岩倉市、扶桑町商 工会、江南商工会 議所、あいち銀行 大口支店も協力す る。
				70	実績 数値	28	目標 数値	15	実績 数値	12	自己 評価 目標達成度 C			必要性 A				現行ど おり	現行ど おり	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や 社会福祉を通じて地域の関わり を持つことにより地域社会の発 展に寄与することを目的とする。	事業の開催回数・参加者 青年部 41回 245人 女性部 38回 337人	青年部員 女性部員	参加者数 (達成度 161.7%)			参加企業 (達成度 %)			青年部・女性部員間での交 流や社会福祉を通じて地域 の関わりを持つことにより 地域社会の発展に寄与する ことができた。また次期経 営者として経営者の妻及び 従業員として事業経営の知 識を深めることができた。		総合 評価 A	事業 実施 評価 A	A	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	来年度も現行ど おり実施する。部 員間や地域との関 わりをもつことに よって、地域社会 の発展に寄与し、 各部員の資質向上 につなげていき たい。
				360	実績 数値	582	目標 数値	実績 数値	自己 評価 目標達成度 A	必要性 A	現行ど おり			現行ど おり				実施方法①	実施方法②	
部会・委員会事業	小規模企業振興委員会活動等 を行い、参加企業及び地域商工 業者の発展に資することを目的 とする。	事業推進委員会 2回 6人 小規模企業振興委員会 2回 15人 組織強化委員会 2回 10人	各委員会等所属 事業者	出席者数 (達成度 62.0%)			参加企業 (達成度 %)			各種委員活動等を通じ、地 域の商工業者の細やかな情 報収集と、国県同等の施策 普及及び商工会活動のより 一層の周知を図ることが できた。		総合 評価 B	事業 実施 評価 B	B	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	9名の小規模企業 振興委員をお願い し、地区の情報収 集や施策普及に協 力いただいている。 また、事業推進 委員会等を設置 して活動を行っ ていく。
				50	実績 数値	31	目標 数値	実績 数値	自己 評価 目標達成度 C	必要性 A	現行ど おり			現行ど おり				実施方法①	実施方法②	
福利厚生事業	小規模企業等の事業主・専従 者・従業員の福利厚生の充実や 健康維持を図ることにより、事 業所の健全な経営の継続と、円 滑な運営に資することを目的と する。	健康診断 249人 ハイキング事業参加者 28人 各種共済事業加入者 465人 御園座観劇 参加者 23人 伏見福寿参拝参加者 23人	会員企業 の事業主・専従 者・従業員	参加者数 (達成度 76.0%)			参加企業 (達成度 %)			小規模企業等の事業主・専 従者・従業員の福利厚生の 充実や健康維持を図ること により、事業所の健全な経 営の継続と、円滑な運営に 資することができた。		総合 評価 A	事業 実施 評価 A	A	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	来年度は御園座観 劇会を廃止するた め、目標数値を引 き下げる。巡回・ 窓口に積極的に 声掛けを行い、参 加者数を増やして いきたい。
				425	実績 数値	323	目標 数値	実績 数値	自己 評価 目標達成度 B	必要性 A	現行ど おり			現行ど おり				実施方法①	実施方法②	
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業 主に代わって労働保険料の申告 納付その他労働保険に関する各 種の届出等の事務手続きを行う ことにより、中小事業主の事務 処理の負担を軽減し、労働保険 の適用促進及び労働保険料の適 正な徴収を図ることを目的とす る。	46件の委託事業所の年度更新手 続きや労働保険各種届出を適正 に行った。	労働保険適用対 象の中小企業	委託事務所数 (達成度 100.0%)			参加企業 (達成度 %)			各種の届出等の事務手続き を行うことにより、事業主 の事務処理の負担を軽減 し、労働保険の適用促進及 び労働保険料の適正な徴収 を図ることができ、また従 業員の社会保障の整備にも つながることができた。		総合 評価 A	事業 実施 評価 A	A	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	新規に開業された 方や移転してきた 方を中心にお声掛 けを行い、実績に つなげていき たい。
				46	実績 数値	46	目標 数値	実績 数値	自己 評価 目標達成度 A	必要性 A	現行ど おり			現行ど おり				実施方法①	実施方法②	
税務関係団体指導 事業	青色申告会・法人会事業等の税 務支援団体の活動をサポート し、事業運営に協力することに より、国・地方公共団体、地域 社会への貢献や発展の一助とな り、ひいては商工業の活性化に 資することを目的とする。	小牧法人会大口支部 委員会 9回 213人 小牧税務署管内青色申告会大口 連絡協議会 委員会 10回 55人	地域商工業者	出席者数 (達成度 103.1%)			参加企業 (達成度 %)			国、地方公共団体、地域社 会への貢献や発展に寄与す ることにより地域の商工業 の発展につながった。		総合 評価 A	事業 実施 評価 A	A	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	今年度をもって、 青色申告会大口連 絡協議会を解散し たため、目標数値 を引き下げる。
				260	実績 数値	268	目標 数値	実績 数値	自己 評価 目標達成度 A	必要性 A	現行ど おり			現行ど おり				実施方法①	実施方法②	
産業団体等指導事業	大口町工業クラブの活動をサ ポートし、事業運営に協力す ることにより、国・地方公共団 体、地域社会への貢献や発展の 一助となり、ひいては商工業の 活性化に資することを目的とす る。	大口町工業クラブ 委員会等7 回 78人	地域商工業者	出席者数 (達成度 70.9%)			参加企業 (達成度 %)			国、地方公共団体、地域社 会への貢献や発展に寄与す ることにより、地域の商工 業の発展につながった。		総合 評価 B	事業 実施 評価 B	B	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	国や町からの情報 等ないし早く企業 の指標を伝え、今 後ももクラブの活 動をより一層活発 なものにするべく 協力していく。
				110	実績 数値	78	目標 数値	実績 数値	自己 評価 目標達成度 C	必要性 A	現行ど おり			現行ど おり				実施方法①	実施方法②	
事業環境変化対応 型支援事業等	経営発達支援計画に基づいた伴 走型の小規模事業者支援を推 進するための講習会を開催す る。また、様々な事業環境変化 の影響に対して、講習会を開 催し、講習会を開催 滞りなく必要な支援を届けるこ とを目的とする。	集団講習会 情報化3回 12人 個別相談会 労働1回 6人 経営一般2回 6人	地域商工業者	参加者数 (達成度 34.3%)			参加企業 (達成度 %)			講習会に参加することによ って、事業運営に必要と ある知識を習得するこ とができた。		総合 評価 B	事業 実施 評価 B	B	調査 結果 への A	満足 度 A	補足	目標①	目標②	次年度は個別相談 会の回数を増や し、物価高や販路 開拓等で悩んでい る事業者の手助け となるような相談 会を開催してい たい。
				70	実績 数値	24	目標 数値	実績 数値	自己 評価 目標達成度 D	必要性 A	現行ど おり			現行ど おり				実施方法①	実施方法②	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。